



うさぎだより

提案します

重点 24時間福祉のまち!

日本ははじめて人口減少社会に突入しました。少子高齢化はこれからもっと進みます。人口が少なくなっても税収が少なくなっても、住民サービスを行えるように、市民と民間と行政が協働ですすめる福祉政策が必要です。少ない子ども達世代と大勢の親世代が支え合える「24時間福祉のまち」を皆さんといっしょにつくりまします。今年もよろしくお願ひします。

佐藤ひろこ

中野区議会議員 無所属

議会をさらに透明に

議会の情報公開をすすめてきました

対象：全国1840自治体(802区市、1038町村)、47都道府県
実施期間：2006.9~11月
調査者：なくそう!議員特権 つながろう!みどり・共生・平和の市民派議員キャンペーン2007
回収・集計状況：回収率 約79%
政令市(15市)のみ調整中

1 議会(本会議・委員会など)への出席に伴う費用弁償制度について

	市区町村	市	町村	中野区	
ある	57%	56%	56%		佐藤ひろこは、廃止すべきと考え、積み立て、区外の被災障害者支援や女性のシェルターに寄付等しています。
・実費	16%	14%	17%	3000円	
・~1000円	9%	5%	12%		
・1001~3000円	24%	28%	22%		
・3001~5000円	5%	7%	2%		
・5001円~	1%	2%	0%		
ない	43%	44%	44%		

2 政務調査費の報告・領収書の提出について

	市区町村	市	町村	中野区
政務調査費あり	53%	88%	24%	5万円以上 領収書添付 市民自治は 1円から報告
・領収書を添付した報告書の提出を義務づけている	39%	64%	19%	
・領収書を添付した報告書はしていない	14%	24%	5%	
政務調査費なし	47%	11%	75%	

3 自治体予算による独自の永年勤続議員表彰制度について

	市区町村	市	町村	中野区	
ある	34%	37%	30%	ある	全国市議会議長会表彰 在職15年を対象とした表彰を 佐藤ひろこは辞退しました。 関東市議会議長会表彰は来年度から 廃止になります。
ない	66%	62%	70%		

区民表彰制度に含む。

佐藤ひろこは議員報酬と政務調査費の使い方を公開してきました。費用弁償の廃止・政務調査費の1円からの領収書添付を主張しています。

議員特権 全国1800自治体調査 集計結果

4 行政視察におけるグリーン車の使用について

	市区町村	市	町村	中野区
使用している	12%	20%	6%	使用していない
使用していない	87%	79%	94%	

5 行政の附属機関(審議会等)委員への議員の就任について

	市区町村	市	町村	中野区
就任している(法定要件のあるものを除く)	71%	67%	74%	ない
・議員にも委員としての報酬(謝礼)費用弁償等の支給がある	61%	59%	61%	
・議員は無報酬としている	10%	8%	11%	
就任していない	29%	33%	26%	

6 海外視察について

	市区町村	市	町村	中野区
行っている	10%	16%	6%	ない
・支度金を支給している	4%	7%	1%	昨年、支度金 制度を廃止
・支度金は支給していない(制度があり支給していない場合含む)	5%	8%	3%	
行っていない	90%	84%	95%	

佐藤ひろこのあゆみ

1951年 大阪に生まれる
1970年 東京女子大入学/障害者の介助スタッフとして活動。
1975年 育友会教育研究所講師/中野1丁目に住む
1979年 生活クラブ生協石けん部長
1985年 もみじ山保育園父母会をつくる
1986年 谷戸小学校PTA活動。
脱原発の非核条例制定を区議会に陳情し採択される
1988年 区議会の情報公開制度を陳情し実現
1990年 中野区消費者団体連絡会で活動
中野区女性史編纂に携わる
1991年 中野区議会議員に無所属で初当選
第9中学校・豊多摩高校・杉並高校PTA活動。
2002年 「区民参加で中野を変える会」をつくり、財政破たんの中野区を変えるために活動。新区長を誕生させる。

2005年 立教大学大学院 21世紀社会デザイン研究科
修士課程在学中

4期16年の間、情報公開と住民参加の仕組みづくり、介護や保育など福祉サービスの充実、大型ハコモノ計画を中止させ財政再建に取り組む。

文教委員会・厚生委員会・総務委員会・江古田の森整備特別委員会・警察大学跡地利用特別委員会・中野駅周辺整備交通対策特別委員会・防災対策特別委員会などに所属

ライフワークの障がい者支援などの活動に取り組む。
全国無所属議員でつくる「虹と緑の500人リスト」メンバー
地域から政治をきれいに変わる活動に取り組む



地域の支え合いが大切です

昨年末、障害者団体が主催する中野区初の障害者防災訓練を行いました。メールによる連絡によりボランティアが障害者の救出に向かい困町公園に避難する訓練です。私も連絡を行う本部要員として参加しました。

統一地方選挙公示日4月15日 候補者の氏名を掲載した個人の政治活動のポスターの掲示は禁止されています。

[事務所] 〒164-0001東京都中野区中野1-33-9 TEL/FAX.3368-9107 [区議会] 〒164-0001東京都中野区中野4-8-1 市民自治控室 TEL.3228-8874

http://homepage2.nifty.com/usagidavori/ mail: usagidavori@hotmail.com 編集:住民自治をすすめる会 発行:市民自治

佐藤ひろこは提案してきました - 少子高齢化に立ち向かうため -

今ある施設と土地を使って 民間の力を活かした福祉・子育ての拠点づくり

「新しい中野をつくる10カ年計画」でこう変わる

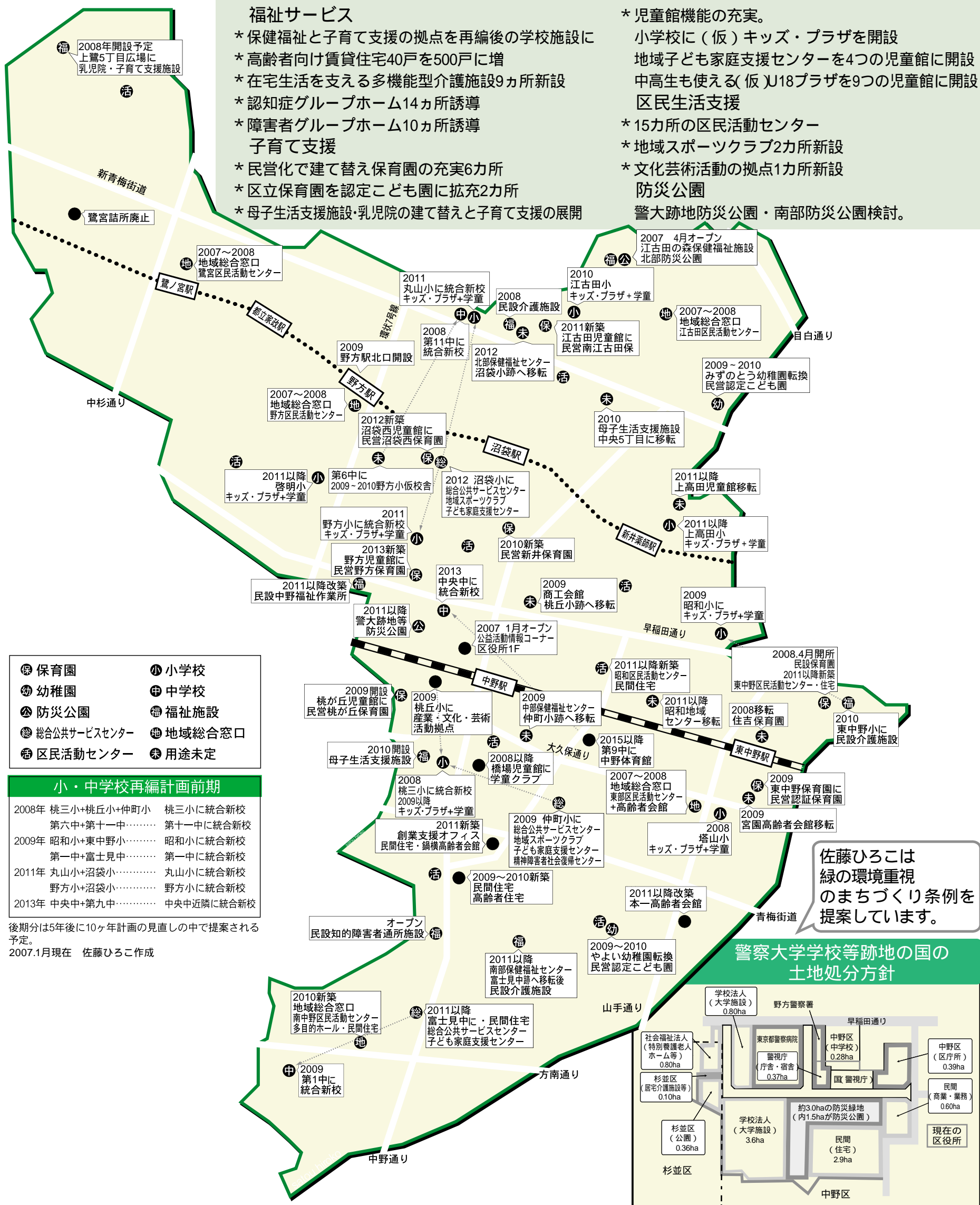
実現 2006年9月 民間重度障害者通所施設「ふらっと」 2007年4月 江古田の森保健福祉施設・緑の防災公園オープン

福祉サービス

- * 保健福祉と子育て支援の拠点を再編後の学校施設に
- * 高齢者向け賃貸住宅40戸を500戸に増
- * 在宅生活を支える多機能型介護施設9カ所新設
- * 認知症グループホーム14カ所誘導
- * 障害者グループホーム10カ所誘導
- * 子育て支援
- * 民営化で建て替え保育園の充実6カ所
- * 区立保育園を認定こども園に拡充2カ所
- * 母子生活支援施設・乳児院の建て替えと子育て支援の展開

児童館機能の充実。

- 小学校に(仮)キッズ・プラザを開設
- 地域子ども家庭支援センターを4つの児童館に開設
- 中高生も使える(仮)U18プラザを9つの児童館に開設
- 区民生活支援
- * 15カ所の区民活動センター
- * 地域スポーツクラブ2カ所新設
- * 文化芸術活動の拠点1カ所新設
- 防災公園
- 警大跡地防災公園・南部防災公園検討。



- 保育園
- 小学校
- 幼稚園
- 中学校
- 防災公園
- 福祉施設
- 総合公共サービスセンター
- 地域総合窓口
- 区民活動センター
- 用途未定

小・中学校再編計画前期

2008年 桃三小+桃丘小+仲町小	桃三小に統合新校
第六中+第十一中	第十一中に統合新校
2009年 昭和小+東中野小	昭和小に統合新校
第一中+富士見中	第一中に統合新校
2011年 丸山小+沼袋小	丸山小に統合新校
野方小+沼袋小	野方小に統合新校
2013年 中央中+第九中	中央中近隣に統合新校

後期分は5年後に10ヶ年計画の見直しの中で提案される予定。
2007.1月現在 佐藤ひろこ作成

佐藤ひろこは
緑の環境重視
のまちづくり条例を
提案しています。

警察大学学校等跡地の国の 土地処分方針

